

『料理がたのしくなる料理』



ひとつずつの料理は簡単で、組み合わせるといろんなアレンジができるところが好きです。

こねないパンの作り方に興味を持ちました！

(読者ハガキより)

『私の家庭菓子』



写真やスタイリングもステキで参考になります。レモンサワークリームケーキ、ガトータタンなど作りたいものがいっぱいです！

(読者ハガキより)

『毎日食べる。家で、ひとりで。』



料理本で感動したのは久しぶりで、何度も何度も読み返しました。献立のヒントいっぱいありがとうございます。

(読者ハガキより)

『おかずとご飯の本』



高山さんの本で、作ること、食べるのが好きになりました。

ビニールカバーがついているのが便利！

(読者ハガキより)

『イタリア料理の本』



「緑のサラダ」がとてもおいしくて何度も作りました。

突き詰めたシンプルレシピ、あまりの潔さに感動しました！

(読者ハガキより)

『朝食の本』



亜衣さんの本からはいつも本物の豊かさを感じることができます。

最後に「トースト」があるのがニクイです。

(読者ハガキより)

『日々のお弁当図鑑』



作り方がわかりやすく簡単！家にある調味料で全てまかなえるなんて夢のよう！

読者の気持ちになって作られた本ですね！

(読者ハガキより)

『ぱらぱら きせかえ べんとう』



ありそうでなかった！リング綴じで使いやすいお弁当レシピ本。ぱらぱらめくって好きな組合せに。第54回「造本装幀コンクール」にて会長賞受賞。

(担当編集者より)

『台所のメアリー・ポピンズ』



昔読んだ「メアリー・ポピンズ」を思い出してとてもなつかしい。おいしそうな料理を思い浮かべて、食べたいな～と思いながら読みました。

(読者ハガキより)

『SPICE CAFE のスパイス料理』



全面カレー推しではなく、スパイス料理を幅広く扱っているところがスパイス愛を感じました。

どれも本格的な味で、自分で作るのが嬉しい。

(読者ハガキより)

『ハーブのサラダ』



ハーブがメイン、そしてサラダなので、手順がシンプルで嬉しい。こんなにわかりやすいハーブの本は初めてです！

(読者ハガキより)

『アメリカ南部の家庭料理』



「アメリカ南部」に焦点を当てているところが気に入りました。本の初めに南部料理の定義がしっかりと示されている。

(読者ハガキより)

『野菜たっぷり すり鉢料理』



タイトルが素敵で、写真もよく、「すり鉢」というテーマに興味をそそられました。作ってみたらとてもおいしく、ベジ料理なので気に入っています。全部作ってみます。

(読者ハガキより)

『暦レシピ』



重版出来！「おまけレシピ」は、高山なおみさんのふだん着のメニュー。季節と気分が満載の、頑張らずにおいしい料理をお楽しみください。

(担当編集者)

『料理発見』



気になった食材や料理は自ら試さずにいられない、好奇心と情熱にあふれた食エッセイの復刊。日常を豊かにする料理の楽しさに出会えます。

(担当編集者)

『レシピ 家で呑む。』



「本をつまみに呑める」のが良い。ゆったりしたレイアウトなので見やすく分かりやすい。頁が進むにつれ、上級になっていくのも秀逸。

(読者ハガキより)

『モダン・ベトナムーズ』



ビブグルマン常連の人気店シェフが贈る、ベトナム料理の新たな魅力を教えてくれる一冊。自宅で旅する食卓を楽しめます！

(担当編集者より)

『はじめてのごはん』



離乳食はふだんのごはんの素材を使って、かんたんに！絵本のようにながめて楽しいレシピ本です。出産のお祝いにもぴったり。

(担当編集者より)

『引頭佐知さんのだしとり教室』



煮干し、昆布、かつお節、たったこれだけの材料ですべての料理が本当においしくなりました。毎日の食事作りの軸となる本を手に入れました。

(読者ハガキより)

『台所にこの道具』



道具を大事に使う人だった祖母を思い出し、あたたかな気持ちになりました。道具の手入れの方法がイラスト付きで紹介されていてわかりやすいです！

(読者ハガキより)

『八百屋とかんがえるオーガニック』



食材が生まれ育った、作っている人々の思いをすこしでも感じながら食と向き合いたい。

(読者ハガキより)

『聡明な女は料理がうまい』



自分が今する仕事にもっと愛を込めようと思いました。私の人生の支えであり、目標の本です。

(読者ハガキより)

『おいしい時間』



自分のなかに新しく、忘れていた憧れを思い出しました。みどりさんの自然体なのにすべてにおいてセンスがいいところがかっこいい！

(読者ハガキより)

『人と料理』



その場の雰囲気や伝わる写真に感動しました。人に会いに行き、話を伺うということが、特別な時間のように感じられました。

(読者ハガキより)

『早川ユミのちくちく服づくり』



服づくりは難しい&専門知識がたくさん必要……とと思っていましたが、もっと肩の力を抜いてやってみればいいんだなぁと気付かされました！

(読者ハガキより)

『食べられる庭図鑑』



この本をきっかけにハーブ栽培を始めました。ベランダに緑が増えて、しかも食べられる！という一石二鳥で、体も心も癒されました。

(読者ハガキより)

『ゼロ・ウェイスト・ホーム』



本の厚さにびっくりしましたが、内容がとても充実していて、読んだその日から実践できました。日本でもっとゼロウェイストが広まるとうれしいです。

(読者ハガキより)

『サステイナブルに暮らしたい』



各章にある「小さなアクション」がとってもいい。自分だったら何をしよう？と考えたり、これまでと視点がいちこち変わって、暮らしに風が通った感じ！

(読者ハガキより)

『TODAY'S MAKE-UP』



読者にすべて手取り足取り教えるのではなく、与えているものはヒント。距離感がちょうどよく、素敵！まずは口紅を3本揃えるところからはじめます。

(読者ハガキより)

『パリと生きる女たち』



現代のパリでどのような人生を生活しているのか…読むほどに惹き込まれました。旅に出られない今、この本に出会えてうれしく思います。

(読者ハガキより)